

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）甲第1291号	氏名	進藤 久和
論文審査担当者		主査教授	宮崎泰司
		副査教授	上平 憲
		副査教授	西田教行
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、インターロイキン（IL）-2、IL-4 の発現調節におけるインターフェロン制御因子（IRF）-4 と c-Rel との協調作用を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 IRF-4 結合蛋白質としての c-Rel 同定・確認とその結合部位の確定、細胞内遺伝子導入とレポーターアッセイによる転写機能解析、転写因子の結合 DNA 配列解析など、様々な転写因子解析方法、蛋白相互作用解析方法を駆使したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、IRF-4 と c-Rel 蛋白が細胞内において会合し、IL-4、IL-2 プロモーター活性化において協調して作用することを明らかにしており、今後の IL 発現調節機構研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は IL 発現の解析を含めて、免疫学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			